

報道機関各位

## 小学生が北九州市ゆかりのアーティストとアートで「SDGs」を表現する 「ART for SDGsワークショップ」を開催します

北九州市が先進的に取り組んでいる「SDGs」について「アート」を通して理解を深めることを目的に、小学生を対象とした美術ワークショップを開催します。

ワークショップでは、北九州市出身のアーティスト池平徹兵さんとともに、小倉中央小学校3年生の児童が「本気で絵を描くと何が起きるのかを体験し、本気で描いたことで見える世界が変わるフィールドワーク」を行います。

このワークショップを通じて、子どもたちに北九州市の街の魅力を再発見してもらうと同時に、一人ひとりが、持続可能な未来社会に向けて、SDGsへの関心を高めるきっかけづくりを行います。

ご多用中とは存じますが、ぜひご取材を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

1 参加アーティスト 池平 徹兵さん（プロフィールは別紙をご参照ください）

### 2 日時・場所

1日目：令和5年11月15日（水）2-4校時（9:40-12:15頃）

小倉中央小学校 体育館

2日目：令和5年11月16日（木）1-4校時（8:50-12:15頃）※時間については移動時間等を含む。

晴天時：小倉城周辺、J:COM北九州芸術劇場 中劇場

雨天時：小倉中央小学校 校内、J:COM北九州芸術劇場 中劇場

### 3 実施内容

小倉中央小学校の3年生（児童約50名）を対象としたワークショップを2日間にわたり開催します。

1日目：さまざまなものをモチーフに、児童がそれぞれ絵画を制作。

2日目：それらの絵画を携えて小倉の街に出かけ、街並みや施設を背景に絵画の写真を撮影。これまで意識していなかった北九州市の街の魅力を再発見してもらおうと同時に、北九州市の持続可能な未来社会について考えてもらう。

※児童が描いた絵画は、最終的にアーティストの手によってひとつの絵画作品としてまとめられ、児童がフィールドワークで撮影した写真やフィールドワークの様子とともに、令和6年2月中旬頃に北九州市内で展示する予定です（その際は別途ご案内させていただきます）。

#### 4 実施体制

主催：北九州市（文化企画課）

共催：北九州市教育委員会（小倉中央小学校）

協力：J:COM北九州芸術劇場

企画運営：エヌ・アンド・エー株式会社

#### 5 取材について

- ① 取材をご希望の場合は、11月14日（火）正午までに、下記問い合わせ先までご連絡ください。
- ② 小学校体育館は土足厳禁です。上履き・スリッパ等をご準備ください。

以上

#### いけひら てっぺい 池平 徹兵さんについて

1978年北九州市生まれ。2001年島根大学教育学部学校教育教員養成過程 保健体育専修 卒業。大学在学中から画家活動を始める。東京オペラシティアートギャラリー「project N」（2013年）、hpgrp GALLERY TOKYO（2018年）、パークホテル東京（2023年）など、多数の個展開催歴がある。2013年に「第16回岡本太郎現代芸術賞」に入選、2017年に「VOCA展」（上野の森美術館）選出、2018年には茨城県北芸術村推進事業の招聘アーティストにも選出される。各地でワークショップ形式による作品制作をし、東京大学駒場博物館特別展「境界を引く⇄越える」や一般社団法人アーツアライブ、カナダマギル大学共催、東京富士美術館協力「A-Health」のインストラクターを務めるなど、多岐にわたる活動を展開する。



池平徹兵さん



（参考）東大和市の市民100人の絵を貼って完成させた作品  
「アートの民主化革命」207.0cm×305.0cm

#### 【問い合わせ先】

市民文化スポーツ局文化企画課

担当：安倍・河野

電話：093-582-2391

メール：shi-bunkakikaku@city.kitakyushu.lg.jp